

犬山城 四戦場の図 滝秋方面伯筆

4つの戦の場面が屏風全体に広がっており、右から左に時系列に配置されています。最初の3つの屏風は、姉川の戦い、続いて長久手の戦い、築瀬の戦い、関ヶ原の戦いの経過を示しています。

これは、画家の滝秋方（1902～1979）が描いたレプリカ作品です。元の絵は、石川県金沢市の前田土佐守家資料館に展示されています。